

第2期松山市子ども・子育て支援事業計画 進捗管理表(令和3年度)

		担当課	保育・幼稚園課 子育て支援課 健康づくり推進課
1 区分	2 地域子ども・子育て支援事業の充実		
2 事業等名	① 利用者支援事業		
3 事業内容	子ども及びその保護者が、認定こども園・幼稚園・保育園での教育・保育や一時預かりなどの地域子ども・子育て支援事業等の中から適切なものを選択し、円滑に利用できるよう、市役所や地域子育て支援拠点などで相談を受けるなど利用者支援を図ります。		
4 事業実績	当該年度 予算額	16,644 千円	当該年度 決算額
			16,422 千円

【計画値と実績値】

単位:か所

計画		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	(参考) 平成31年度 実績	
		(令和2年度)	(令和3年度)	(令和4年度)	(令和5年度)	(令和6年度)		
計画	①基本型 特定型	①量の見込み	3	3	3	3	3	【①基本型・特定型】 3 【②母子保健型】 5
		②確保の内容	3	3	3	3	3	
		②-①	0	0	0	0	0	
	②母子保健型	①量の見込み	5	5	5	5	5	
		②確保の内容	5	5	5	5	5	
		②-①	0	0	0	0	0	
実績	実績値	①基本型 特定型	3	3	0	0	0	/
		②母子保健型	5	5	0	0	0	
		100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	自己評価	○	○					
	委員評価	3						

【評価と今後の見込みについて】

- ・「子ども・子育て支援新制度」の施行に先がけ、平成24年7月から、市役所別館1階福祉総合窓口（現在は「福祉・子育て相談窓口」）内に保育相談窓口を設置。（平成26年度からは「保育・幼稚園相談窓口」に改称）
- ・新制度施行後には、平成27年5月から、久米保育園地域子育て支援センター内に保育・幼稚園相談窓口を新たに設置。
- ・令和3年度の相談件数は、市役所別館1階福祉・子育て相談窓口内が2,696件・久米保育園地域子育て支援センター内が716件（合計3,412件となり、前年度比+280件となります。）
- ・新型コロナウイルスの影響を受け、R2年度の相談件数は、減少しておりましたが、R3年度は、新型コロナウイルス発生以前の令和元年度に比べても相談件数は増加しております。コロナ渦ではありますが、保育園・幼稚園等の入園・地域の子育て支援事業等の利用を希望される方は多く、相談件数が増加したのではないかと考えられます。
- ・今後も、感染対策に留意しつつ、子どもや保護者、妊産婦等に寄り添ったきめ細かな相談を行います。
- ・地域子育て支援拠点事業を運営補助で実施している施設（子育てひろばくーふぁん）で、利用者支援事業（特定型）を実施しており、子育て世帯からの相談に対する援助や助言、情報提供などを行っているほか、子育て世帯に係る制度や事業内容、児童館や保育所などの関連施設の情報を掲載した冊子を作成し、広くサービスの周知を図っています（まつこ9,000部発行）。
- ・市内5カ所の設置している「子育て世代包括支援センター（すくすく・サポート）」で、利用者支援事業（母子保健型）を実施しており、妊娠・出産期から子育て期にわたるまでの様々な相談に対応し、関係機関との連携による切れ目のない支援を提供しています。
- ・設置場所 ①市役所別館1階 福祉・子育て相談窓口内 ②松山市保健所1階 ③保健センター南部分室内④保健センター北条分室内 ⑤保健センター中島分室内
- ・保健師が常駐し、相談をお受けしています。
- ・令和3年度相談件数（すくすく相談・モグモグ相談） 5,276件
- ・新型コロナウイルス感染予防策を講じながら継続して実施した結果、相談件数は増加しました。